

K-ART <7月 アイスクリームポスター>



やさしい K-ART

2025 第7月のテーマ (ポスターワーク)

アイス屋さんになって、ポスターをデザインしましょう。好きな味や成分を考えながら作りましょう。

1. フレーム
2. ポスター台紙
3. 黒画用紙 3 枚
4. キットパス
5. ベビーパウダー
6. 鉛筆
7. ハサミ
8. スティック糊



<テーマを決める>

だんだん暑くなってきて、街を歩いているとアイスクリーム屋さんが見えてきますね。お店のポスターのように美味しくアイスクリームのポスターを作ってみましょう。

<問いを考える>

「ポスターって見たことある？」「ポスターって何のためにあると思う？」
 「お客様に来てもらうにはどんなポスターがいいかな？」
 「アイスクリームは何で作られているでしょうか？」
 「好きなアイスクリームは？」
 「この色のアイスクリームは何が入っていてどんな味なのかな？」
 「美味しくアイスクリームになっているかな？」
 アイスcream屋さんのポスターを作る時に、食育的な要素も含めた問いをしていきます。

<環境をデザインする>

本物っぽさを出すために印刷をしたポスターの台紙に、アイスクリーム屋さんでつくった形のようなパーツを準備し、アイスクリームのパーツに、キットパスで色付けをします。料理をするように、牛乳？生クリーム？たまご？砂糖に混ぜて・・・。

イチゴを入れたり、チョコレートを入れたり。アイスを積み上げる順番を考えたり、コーンをおいしそうにする工夫をします。



<探究活動を実践し、記録する>

7/9 (4 歳児)

やっぱりみんな大好きなアイスクリーム。暑い日が続いているとアイスクリームを食べたくありませんね。アイスクリーム屋さんになりきって、自分が大好きなアイスクリームの味やママやパパが大好きな味は何か、このアイスクリームの色はどんな味？いろいろな話はずんずん、塗っている時もうと好きな味やアイスの色の話をしていました。しかし、この看板・ポスターの目的は「美味しそうだ、食べたいな・・・とたくさんのお客さんに来てもらうことが目的です。そのためにはどうしたらいいかな？ということも考えてもらいますが、味や見た目のバリエーションも考えながら、アイスクリームを描く楽しい制作の時間になりました。





<探究活動を実践し、記録する>

7/9 (5歳児)

5歳児さんクラスも4歳児さんクラスと同じように大好きなアイスクリームの話題は盛り上がり、なかなか話は尽きない様子でした。ただ、アイスクリームは牛乳からできているからまずは白を塗って・・・ということから始まり、作り方や成分、お店の名前、アイスクリームの種類の名前、味、色・・・より明確な言葉でお友達とコミュニケーションを取っていました。また、味から色を表現したり、色から味を表現することなどもどんどん進み、あっという間に4～5つのアイスクリームが完成していました。他者の塗っている様子を見て安易に真似をするのではなく、集中力高く自分がかうしたいという方向に進めている子が多い・・・ということが実感できる場でもありました。



<探究活動を実践し、記録する>

7/16 (4 歳児)

アイスクリームの完成として、ワッフルコーン部分を作り、少しアイスクリームを追加しました。その後、ポスター台紙の上のどのように重ねるかを考えて、アイスクリーム屋さんの美味しそうなポスターが完成しました。最後にポスターを額に入れて、ジャーンと本人に見せるとニコツとしてとても満足気でした。アイスクリームのメニュー表を参考にしながら、本物のアイスクリームを作るように、色を混ぜていくことでアイスクリームらしい色合いになり、最後にポスターの台紙に貼ることでお客様がいっぱい来てくれるようなアイスクリームポスターになりました。



<探究活動を実践し、記録する>

7/16 (5歳児)

5歳児さんクラスも同様に、ワッフルコーンを作り、アイスクリームを少し追加しました。クラスの共同作品を作るためにひとりひとりがアイスクリームをもらおうとしたところ、出たくない！自分のポスターに貼りたい！という人が多く、さらに追加で作ってもらいました。誰に食べて欲しいとか、好きな味を表現していくことで、作品に愛着が出ていくことがわかりました。最後は、自分が考えてイメージして色を作り完成させたアイスクリームをポスター台紙に貼って、本物のようなポスターが完成しました。ひとつアイスクリームを落とすという楽しいデザインを考えたりもいて、子どもたちの創造性を感じられる瞬間でした。

とても嬉しそうな笑顔で大事そうにポスターを抱えてとても喜んでいた子どもたちが印象的でした。